

# 中1, 中2の復習

学習日 月 日

## ① be 動詞(現在形)

基本文 He **is** a student. (彼は学生です。)

- be動詞(**am, are, is**)は、「～である, ～にいる[ある]」という意味を表し、主語によって使い分ける。
- 疑問文はbe動詞を主語の前に出す。否定文はbe動詞のうしろにnotを置く。

### 1 次の英文の \_\_\_\_\_ に, **am, are, is** のいずれか適する語を書きなさい。

- ☐ (1) I \_\_\_\_\_ a doctor. ☐ (2) They \_\_\_\_\_ from Canada.  
☐ (3) She \_\_\_\_\_ in the room now. ☐ (4) These \_\_\_\_\_ books.

### 2 次の英文を, (1)は疑問文に, (2)は否定文に書きかえなさい。

- ☐ (1) He is Japanese. \_\_\_\_\_  
☐ (2) We are tennis players. \_\_\_\_\_

## ② 一般動詞(現在形)

基本文 I **speak** English. (私は英語を話します。)

- 一般動詞は、「話す」などの動作を表すときや、「持っている」などの状態を表すときに用いる。
- 主語がI, you以外で単数(= 3人称単数)のときは、一般動詞の語尾に(**e**)**s**をつける。
- 疑問文はDo か Does を主語の前に置く。否定文はdo not か does not を動詞の前に置く。動詞は原形を用いる。do か does かは主語によって使い分ける。

### 1 ( )内の日本語を参考にして, \_\_\_\_\_ に適する動詞を書きなさい。

- ☐ (1) I \_\_\_\_\_ soccer. (好きだ) ☐ (2) Tom \_\_\_\_\_ to school. (歩いて行く)  
☐ (3) He \_\_\_\_\_ Japanese. (勉強する) ☐ (4) Amy and Meg \_\_\_\_\_ in Kobe. (住んでいる)

### 2 次の英文を, (1)(2)は疑問文に, (3)(4)は否定文に書きかえなさい。

- ☐ (1) You love music. \_\_\_\_\_  
☐ (2) She goes to school by bus. \_\_\_\_\_  
☐ (3) We speak Japanese. \_\_\_\_\_  
☐ (4) My sister has a new bike. \_\_\_\_\_

## ③ 現在進行形

基本文 I **am singing** a song now. (私は今, 歌を歌っています。)

- 「(今)～しています」というときは、現在進行形〈**be動詞(am, are, is) + 動詞の-ing形**〉で表す。
- 疑問文はbe動詞を主語の前に出す。否定文はbe動詞のうしろにnotを置く。

### 1 次の英文を, 文末に **now** を加えて, 「今～しています」という文に書きかえなさい。

- ☐ (1) We watch TV. \_\_\_\_\_  
☐ (2) My dog runs in the park. \_\_\_\_\_

### 2 次の英文を, (1)は疑問文に, (2)は否定文に書きかえなさい。

- ☐ (1) You are playing baseball now. \_\_\_\_\_  
☐ (2) I am using this computer now. \_\_\_\_\_

## ④ be 動詞(過去形)

基本文 My father **was** busy last week. (私の父は先週, 忙しかった。)

- am, isの過去形は**was**。areの過去形は**were**。「～であった, ～にいた[あった]」という意味を表す。
- 疑問文はbe動詞を主語の前に出す。否定文はbe動詞のうしろにnotを置く。

### 1 次の英文の \_\_\_\_\_ に, **was, were** のいずれか適する語を書きなさい。

- ☐ (1) Bob \_\_\_\_\_ here an hour ago. ☐ (2) I \_\_\_\_\_ busy last Friday.  
☐ (3) The books \_\_\_\_\_ very interesting. ☐ (4) We \_\_\_\_\_ happy then.

### 2 次の英文を, (1)は疑問文に, (2)は否定文に書きかえなさい。

- ☐ (1) You were in the park at that time. \_\_\_\_\_  
☐ (2) She was free yesterday. \_\_\_\_\_

## ⑤ 一般動詞(過去形)

基本文 I **listened** to music last night. (私は昨夜, 音楽を聞きました。)

- 「～しました」と過去のことをいうときは、過去形で表す。
- 一般動詞の過去形は、一般動詞の語尾に(**e**)**d**をつける規則動詞と、不規則に変化する不規則動詞がある。→ p.210-211 不規則動詞活用表
- 疑問文はDid を主語の前に置く。否定文はdid not を動詞の前に置く。動詞は原形を用いる。

### 1 次の \_\_\_\_\_ に, ( )内の語を過去形にかえて書き入れなさい。

- ☐ (1) We \_\_\_\_\_ with our uncle in Fukuoka for three days. (stay)  
☐ (2) The students \_\_\_\_\_ this room last Friday. (use)  
☐ (3) My brother \_\_\_\_\_ math last night. (study)  
☐ (4) I \_\_\_\_\_ to the park with Ken three days ago. (go)  
☐ (5) We \_\_\_\_\_ a good time at the party yesterday. (have)

### 2 次の英文を, (1)は疑問文に, (2)は否定文に書きかえなさい。

- ☐ (1) They played soccer yesterday. \_\_\_\_\_  
☐ (2) She came here an hour ago. \_\_\_\_\_

## ⑥ 過去進行形

基本文 We **were having** lunch at that time. (私たちはそのとき, 昼食を食べていました。)

- 「～していました」というときは、過去進行形〈**be動詞(was, were) + 動詞の-ing形**〉で表す。
- 疑問文はbe動詞を主語の前に出す。否定文はbe動詞のうしろにnotを置く。

### 1 次の英文を, 文末に **then** を加えて, 「そのとき～していました」という文に書きかえなさい。

- ☐ (1) I swam in the river. \_\_\_\_\_  
☐ (2) We used these computers. \_\_\_\_\_  
☐ (3) Kumi and Yuko played tennis. \_\_\_\_\_

### 2 次の英文を, (1)は疑問文に, (2)は否定文に書きかえなさい。

- ☐ (1) She was making dinner. \_\_\_\_\_  
☐ (2) They were singing then. \_\_\_\_\_

## ⑦ 命令文

**基本文** Write your name here. (ここにあなたの名前を書きなさい。)

- 「～しなさい。」と命令するときは、動詞の原形から文を始める。主語 you が省略された文。
- 「～しましょう。」とさそうときは〈Let's+動詞の原形～〉で表す。
- 「～してはいけません。」と禁止するときは〈Don't+動詞の原形～〉で表す。
- 「どうぞ～してください。」とていねいに依頼するときは〈Please+動詞の原形～〉で表す。〈Don't～, please.〉などと please を命令文の前か後ろにつける。

1 次の日本語に合う英文になるように、 \_\_\_\_\_ に適する語を書きなさい。

- (1) さっさと寝なさい。 \_\_\_\_\_ to bed now.
- (2) いっしょに勉強しましょう。 \_\_\_\_\_ together.
- (3) 立ち上がってはいけません。 \_\_\_\_\_ up.
- (4) どうぞこちらに来てください。 \_\_\_\_\_ here.
- (5) お年寄りに親切にきなさい。 \_\_\_\_\_ kind to old people.

## ⑧ 名詞の複数形

**基本文** I have two brothers. (私には兄弟がふたりいます。)

- 1つ[ひとり], 2つ[ふたり], …と数えられるものが2つ[ふたり]以上のときは、その語尾に (e)s をつける。

1 次の語の複数形を書きなさい。

- (1) book \_\_\_\_\_ □(2) box \_\_\_\_\_ □(3) city \_\_\_\_\_
- (4) man \_\_\_\_\_ □(5) child \_\_\_\_\_ □(6) fish \_\_\_\_\_

2 次の日本語に合う英文になるように、 \_\_\_\_\_ に適する語を書きなさい。

- (1) 私はたまごを4つ持っています。 I have \_\_\_\_\_
- (2) 彼はオレンジが何個か必要です。 He needs \_\_\_\_\_
- (3) 私はえんぴつを1本も持っていない。 I don't have \_\_\_\_\_

## ⑨ 代名詞

**基本文** That is Ann. She is my sister. I like her.

(あれはアンです。彼女は私の妹です。私は彼女が好きです。)

- 「私(たち)」「あなた(がた)」「彼(彼女)(ら)」など、名詞の代わりに使われる語を代名詞という。

	～は[が]	～の	～を[に]	～のもの		～は[が]	～の	～を[に]	～のもの
私	I	my	me	mine	私たち	we	our	us	ours
あなた	you	your	you	yours	あなたがた	you	your	you	yours
彼	he	his	him	his	彼ら	they	their	them	theirs
彼女	she	her	her	hers	彼女ら				
それ	it	its	it	—	それら				

1 次の \_\_\_\_\_ に、( )内の語を適当な形にかえて書き入れなさい。

- (1) This is \_\_\_\_\_ brother. (we)
- (2) Bob is my friend. I visited \_\_\_\_\_ last Saturday. (he)
- (3) Bob and Tom are my friends. I play tennis with \_\_\_\_\_. (they)
- (4) Is this your bag? — Yes, it's \_\_\_\_\_. (I)

## ⑩ 疑問詞

**基本文** Who is that girl? — She is Mika. (あの女の子は誰ですか。 — 彼女は美香です。)

- 「何」「誰」などとたずねるときに用いる語を、疑問詞という。
- 疑問詞には、what 「何、何の」、who 「誰」、whose 「誰の」、which 「どれ、どちらの、どの」、where 「どこに[へ]」、when 「いつ」、how 「どのように、どれくらい」などがある。

□ 次の \_\_\_\_\_ に適する語を書きなさい。

- (1) \_\_\_\_\_ does Yuki play tennis? — She plays it after school.
- (2) \_\_\_\_\_ do you usually study English? — I usually study it at the school library.
- (3) \_\_\_\_\_ many pencils do you want? — I want five pencils.
- (4) \_\_\_\_\_ time is it now? — It's seven o'clock now.
- (5) \_\_\_\_\_ are you doing now? — I'm reading a book now.

## ⑪ 未来

**基本文** I am going to play tennis tomorrow. (私は明日、テニスをするつもりです。)

- 〈be going to+動詞の原形〉で「～するつもりだ、～しそうだ」という意味を表す。be は主語によって am, are, is を使い分ける。疑問文は be を主語の前に出す。否定文は be のうしろに not を置く。
- 〈will+動詞の原形〉で「～だろう、～しようと思う」という意味を表す。疑問文は will を主語の前に出す。否定文は will のうしろに not を置く。

1 次の日本語に合う英文になるように、 \_\_\_\_\_ に適する語を書きなさい。

- (1) 私たちは明日、彼を訪ねるつもりです。 We \_\_\_\_\_ to \_\_\_\_\_ him tomorrow.
- (2) 次の日曜日は晴れるでしょう。 It \_\_\_\_\_ sunny next Sunday.

2 次の英文を、(1)は疑問文に、(2)は否定文に書きかえなさい。

- (1) She will come here tomorrow. \_\_\_\_\_
- (2) It is going to rain soon. \_\_\_\_\_

## ⑫ 助動詞

**基本文** She must do her homework now. (彼女は今、宿題をしなければなりません。)

- 助動詞は、〈助動詞+動詞の原形〉の形で、動詞に意味を付け加える。助動詞は主語が何でも形は同じ。
- 助動詞には、can 「～できる、～してもよい」、must (=have [has] to) 「～しなければならない」、may 「～してもよい」、should 「～すべきである」などがある。
- 疑問文は助動詞を主語の前に出す。否定文は助動詞のうしろに not を置く。
- ※ must not 「～してはいけない」、don't [doesn't] have to 「～する必要はない」の意味の違いに注意。

□ 次の日本語に合う英文になるように、 \_\_\_\_\_ に適する語を書きなさい。

- (1) このペンを使ってもいいですよ。 You \_\_\_\_\_ this pen.
- (2) あなたはこの本を読むべきです。 You \_\_\_\_\_ this book.
- (3) 走ってはいけません。 You \_\_\_\_\_.
- (4) 彼はピアノをじょうずに弾けますか。 \_\_\_\_\_ he \_\_\_\_\_ the piano well?
- (5) 彼女は父の手伝いをしなければなりません。 She \_\_\_\_\_ her father.
- (6) 私は今日、そこへ行く必要はありません。 I \_\_\_\_\_ go there today.

### 13 助動詞を含む表現

■ **基本文** Can I use your pen? (あなたのペンを使ってもよいですか。)

■ 助動詞を含む表現には、〈Can[May] I ~?〉「～してもよいですか。」、〈Can[Will] you ~?〉「～してくれますか。」、〈Could[Would] you ~?〉「～していただけますか。」、〈Shall I ~?〉「(私が)～しましょうか。」、〈Shall we ~?〉「(いっしょに)～しましょうか。」などがある。

1 次の日本語に合う英文になるように、 \_\_\_\_\_ に適する語を書きなさい。

- ☐ (1) A: 私が窓を閉めましょうか。 A: \_\_\_\_\_ close the window?  
B: はい、お願いします。 B: Yes, please.
- ☐ (2) A: ドアを開けてくれますか。 A: \_\_\_\_\_ open the door?  
B: いいですよ。 B: Sure.
- ☐ (3) A: ここでお昼を食べましょうか。 A: \_\_\_\_\_ eat lunch here?  
B: ええ、そうしましょう。 B: Yes, let's.

### 14 There is[are] ~. の文

■ **基本文** There is a dog in the park. (公園に犬がいます。)

■ 「(…に)～がある、いる」と、ものや人の存在をいうときは〈There is[are] ~ (…).〉で表す。

■ 〈～〉にくる語が単数のときは is、複数のときは are を用いる。

■ 疑問文は be 動詞を主語の前に出す。否定文は be 動詞のうしろに not を置く。

■ 過去のことをいうときは、〈There was[were] ~ (…).〉を用いる。

1 次の日本語に合う英文になるように、 \_\_\_\_\_ に適する語を書きなさい。

- ☐ (1) いすの下にネコがいます。 \_\_\_\_\_ a cat under the chair.
- ☐ (2) 机の上にペンは何本かありますか。 \_\_\_\_\_ any pens on the desk?
- ☐ (3) 10年前、ここに家がありました。 \_\_\_\_\_ a house here ten years ago.
- ☐ (4) 部屋に男の子はいませんでした。 \_\_\_\_\_ any boys in the room.

### 15 文型(補語をとる動詞、目的語をふたつとる動詞)

■ **基本文** He gave me a present. (彼は私にプレゼントをくれました。)

■ be 動詞は〈主語 + be 動詞(am, are, is, was, were) + ~.〉の形で主語を説明する。この文の〈～〉にくる語を補語という。この be 動詞のように主語を説明する一般動詞には、look 「～に見える」、become 「～になる」、feel 「～とを感じる」などがある。

■ 目的語をふたつとる動詞には、give 「(人)に(もの)を与える」、show 「(人)に(もの)を見せる」、teach 「(人)に(もの)を教える」、buy 「(人)に(もの)を買う」、make 「(人)に(もの)を作る」などがある。

1 次の日本語に合う英文になるように、 \_\_\_\_\_ に適する語を書きなさい。

- ☐ (1) 私の兄は医者になりました。 My brother \_\_\_\_\_ a doctor.
- ☐ (2) 彼女は疲れているように見えます。 She \_\_\_\_\_ tired.

2 次の( )内の語句を並べかえて、意味の通る英文を作りなさい。

- ☐ (1) ( math / them / Mr. Sato / teaches ). \_\_\_\_\_
- ☐ (2) ( me / my father / a watch / gave / to ). \_\_\_\_\_
- ☐ (3) ( for / made / a cake / my mother / us ). \_\_\_\_\_

### 16 接続詞

■ **基本文** When I got up, it was raining. (私が起きたとき、雨が降っていました。)

I know (that) he lives near here. (私は彼がこの近くに住んでいることを知っています。)

■ 接続詞には、when 「～のとき…」、because 「なぜなら～だから」、if 「もし～ならば」、before 「～する前に」、after 「～したあとで」などがある。

■ 接続詞の that は「～ということ」という意味を表す。この that は省略可能。

1 「 \_\_\_\_\_ 」内の日本語に合うように、次の \_\_\_\_\_ に適する語を書きなさい。

- ☐ (1) 「部屋を出る前に」 \_\_\_\_\_ you leave the room, close the window.
- ☐ (2) 「とても疲れていたので」 I went to bed early \_\_\_\_\_ I was very tired.
- ☐ (3) 「家に帰ったとき」 My mother was cooking \_\_\_\_\_ I came home.
- ☐ (4) 「もし明日晴れたら」 Let's play tennis \_\_\_\_\_ it is sunny tomorrow.

2 次の日本語に合う英文になるように、( )内の語を並べかえなさい。

- ☐ (1) あなたは彼がきのう、日本を去ったのを知っていますか。  
( Japan / do / you / he / know / left ) yesterday?

- ☐ (2) 私は宿題を終えたあとに夕食を食べました。  
( after / my / I / finished / dinner / I / ate ) homework.

### 17 動名詞

■ **基本文** We enjoyed playing tennis yesterday. (私たちはきのう、テニスをして楽しみました。)

■ 動名詞〈動詞の-ing 形〉は、「～すること」という意味を表し、enjoy 「～を楽しむ」、finish 「～を終える」、stop 「～をやめる」、like 「～が好きだ」、start 「～を始める」、begin 「～を始める」などの動詞の目的語になる。

■ 動名詞は、文の主語になることや、前置詞のあとに置くこともできる。

1 次の日本語に合う英文になるように、 \_\_\_\_\_ に適する語を書きなさい。

- ☐ (1) 私の姉は本を読むことがとても好きです。  
My sister \_\_\_\_\_ books very much.
- ☐ (2) 彼は昨夜、スミス先生への手紙を書き終えました。  
He \_\_\_\_\_ a letter to Mr. Smith last night.

- ☐ (3) 私たちはけさ、公園を走って楽しみました。  
We \_\_\_\_\_ in the park this morning.

- ☐ (4) 1時間前に、雨がやみました。  
It \_\_\_\_\_ an hour ago.

2 次の日本語に合う英文になるように、( )内の語を並べかえなさい。

- ☐ (1) 英語を話すことはとても楽しい。( fun / speaking / is / lots / English / of ). \_\_\_\_\_

- ☐ (2) メアリーはギターを弾くことに興味があります。  
Mary ( playing / is / in / guitar / the / interested ). \_\_\_\_\_

## 18 不定詞

基本文 I like **to play** tennis. (私はテニスをすることが好きです。)

■不定詞〈to+動詞の原形〉には3つの用法がある。

- ①名詞的用法 「～すること」 例 My dream is **to study** English in America.  
 ②副詞的用法 「～するために」「～して」 例 She used this computer **to send** an e-mail.  
 ③形容詞的用法 「～するための、～すべき」 例 I am sorry **to be** late.  
 例 Do you have anything **to drink**?

※〈something[anything] to+動詞の原形〉で「何か～する(ための)もの」という意味を表す。  
 something[anything]を形容詞が修飾する場合は、〈something[anything]+形容詞+to+動詞の原形〉の語順になることに注意。

■不定詞を目的語にとる動詞と、動名詞を目的語にとる動詞がある。→ p.9 ⑩動名詞

- ・不定詞のみを目的語にとる動詞 want, hope など  
 ・動名詞のみを目的語にとる動詞 enjoy, finish, stop など  
 ・不定詞と動名詞のどちらも目的語にとる動詞 like, begin, start など

### 1 次の英文を日本語に直しなさい。

- ☐ (1) My dream is to be a doctor.  
 私の夢は( )。 )。  
☐ (2) He went to Hokkaido to see his uncle.  
 彼は( )北海道へ行きました。  
☐ (3) He was glad to see you.  
 彼は( )よろこんでいました。  
☐ (4) He has lots of things to do today.  
 彼には( )あります。

### 2 次の日本語に合う英文になるように、( )に適する語を書きなさい。

- ☐ (1) 私の兄はカナダへ行きたいと思っています。  
 My brother ( ) to Canada.  
☐ (2) 私はその知らせを聞いて悲しかった。  
 I was ( ) to hear the news.  
☐ (3) 私の姉は朝食を作るために早起きしました。  
 My sister got up early ( ) breakfast.  
☐ (4) 私はそのとき、何も食べ物を持っていませんでした。  
 I didn't have ( ) then.

### 3 次の日本語に合う英文になるように、( )内の語を並べかえなさい。

- ☐ (1) 彼女は母の手伝いをするために家に帰りました。( mother / she / to / her / home / help / came ).  
☐ (2) 私は何か温かい飲み物がほしい。( to / something / I / hot / want ) drink.

### 4 次の( )内から適する語(句)を選び、( )に書きなさい。

- ☐ (1) I hope ( ) you again. ( to see, seeing )  
☐ (2) He finished ( ) lunch thirty minutes ago. ( to eat, eating )  
☐ (3) I want ( ) to Australia. ( to go, going )

## 19 比較

基本文 This tree is **taller than** that one. (この木はあの木よりも高い。)

■2つ[ふたり]のものや人を比べて「…よりも～」というときは、〈形容詞[副詞]の比較級+ **than** …〉で表す。

※比較級の多くは、語尾に(e)rをつけるか、語の前に **more** を置かして作る。

■3つ[3人]以上のものや人を比べて「…の中でもっとも～」というときは、〈**the**+形容詞[副詞]の最上級+**of**[**in**] …〉で表す。

※最上級の多くは、語尾に(e)stをつけるか、語の前に **most** を置かして作る。

※〈…〉に複数を表す語句がくる場合は of, 場所や範囲を表す語句がくる場合は in を用いる。

■2つ[ふたり]のものや人を比べて「…と同じ(くらい)～」というときは、〈**as**+形容詞[副詞]の原級+**as** …〉で表す。

※〈not as+形容詞[副詞]の原級+as …〉は「…ほど～ではない」という意味を表す。

■good「じょうずな」、well「じょうずに」の比較級は better, 最上級は best と不規則に変化する。

※〈like ~ **better than** …〉は「…よりも～のほうが好きだ」、〈like ~ **the best**〉は「～がもっとも好きだ」という意味を表す。

### 1 次の語を、(1)~(3)は比較級に、(4)~(6)は最上級にしなさい。

- ☐ (1) young ☐ (2) large ☐ (3) busy  
☐ (4) big ☐ (5) famous ☐ (6) well

### 2 次の日本語に合う英文になるように、( )に適する語を書きなさい。ただし、( )内の語を必要に応じて適する形に直して用いなさい。

- ☐ (1) ブラウン先生は私の父よりも年上です。( old )  
 Mr. Brown is ( ) my father.  
☐ (2) この辞書はあの辞書よりも役に立ちます。( useful )  
 This dictionary is ( ) that one.  
☐ (3) マイクはクラスの中でもっとも速く走ることができます。( fast )  
 Mike can run ( ) his class.  
☐ (4) あなたの自転車は私のと同じくらい新しい。( new )  
 Your bike is ( ) mine.  
☐ (5) その5冊の中で、この本がもっともおもしろい。( interesting )  
 This book is ( ) the five.  
☐ (6) 私にとって、英語は数学ほど難しくありません。( difficult )  
 English is ( ) math to me.  
☐ (7) ボブはすべての生徒の中でもっともじょうずにギターを弾きます。( well )  
 Bob plays the guitar ( ) all the students.

### 3 次の日本語に合う英文になるように、( )内の語を並べかえなさい。

- ☐ (1) けさ、私は家族の中でもっとも早く起きました。  
 This morning ( the / I / my / got / in / up / earliest ) family.

- ☐ (2) 私は野球よりもサッカーのほうが好きです。  
 ( baseball / I / better / soccer / than / like ).

## 1 Pop Culture Then and Now

教科書 p. 6 ~ 7

学習日 月 日

## 受け身の文

**基本文** This painting is loved by many people.

- ポイント**
- 「(…によって)～されます, ～されています」という受け身の言い方は〈be 動詞+過去分詞(+by …)〉で表す。
  - be 動詞は主語 (I か You か, 単数か複数か) と時制 (現在か過去か) によって am, are, is, was, were を使い分ける。
  - 過去分詞には, ①規則的に動詞の原形に -(e)d をつけるものと, ②不規則に変化するものがある。①は過去形と過去分詞が同じ形になる。☞ p.210-211 不規則動詞活用表

- 語句**
- bring
  - brought
  - Europe
  - influence
  - painting
  - pop
  - print
  - shown
  - Vincent van Gogh
  - Chinese
  - French
  - Hindi
  - Portuguese
  - pop culture

p.22で発音と意味を確認しよう!

## 確認問題

1 次の英文の意味を( )に適切な日本語を補って完成しなさい。

- \*□(1) This computer is used every day.  
このコンピューターは毎日, ( )。
- \*□(2) The room is cleaned by my father.  
その部屋は( )。
- (3) Soccer is enjoyed by many people.  
サッカーは( )。

2 次の日本語に合う英文になるように, \_\_\_\_\_ に適する語を書きなさい。

- \*□(1) あなたは家族に愛されています。 You \_\_\_\_\_ loved by your family.
- (2) これらの窓は生徒たちによって開けられます。  
These windows \_\_\_\_\_ opened by the students.
- \*□(3) 彼らの国では学校が必要とされていました。  
School \_\_\_\_\_ needed in their country.

3 次の動詞の①過去形と②過去分詞を書きなさい。

- |                      |          |          |
|----------------------|----------|----------|
| □(1) cook(…を料理する)    | □① _____ | □② _____ |
| □(2) help(…を助ける)     | □① _____ | □② _____ |
| *□(3) play(…を演奏する)   | □① _____ | □② _____ |
| *□(4) invite(…を招待する) | □① _____ | □② _____ |
| *□(5) study(…を勉強する)  | □① _____ | □② _____ |
| □(6) plan(…を計画する)    | □① _____ | □② _____ |

## 基本問題

1 次の文を受け身の文に書きかえるとき, \_\_\_\_\_ に適する語を書きなさい。

- \*□(1) Many children like these songs.  
These songs \_\_\_\_\_ by many children.
- \*□(2) My mother uses this car.  
This car \_\_\_\_\_ by my mother.
- (3) My father cooked dinner last night.  
Dinner \_\_\_\_\_ by my father last night.
- ☞□(4) We enjoy *osechi* in Japan on January 1.  
*Osechi* is \_\_\_\_\_ Japan on January 1.

2 次の \_\_\_\_\_ に( )内の語を適する形に直して書きなさい。

- \*□(1) Baseball is \_\_\_\_\_ by many boys. (play)
- \*□(2) I am \_\_\_\_\_ by my family. (love)
- \*□(3) English is \_\_\_\_\_ in many countries. (study)
- (4) English and French are \_\_\_\_\_ in Canada. (use)
- (5) I was \_\_\_\_\_ an e-mail then. (write)
- (6) A party was \_\_\_\_\_ for Tom's birthday. (plan)
- (7) Three people were \_\_\_\_\_ to dinner by Mr. Sato. (invite)

3 次の日本語に合う英文になるように, ( )内の語句を並べかえなさい。

- (1) 東京は多くの人が訪れます。  
( visited / is / Tokyo / many people / by ).
- \*□(2) その日, 10人のボランティアが必要とされていました。  
( that / needed / volunteers / were / ten ) day.
- (3) これらの公園は毎月, そうじされます。  
( are / these / every / parks / cleaned ) month.

4 次の文を受け身の文に書きかえなさい。

- \*□(1) Many people love this picture.  
\_\_\_\_\_
- (2) My brother used the computer yesterday.  
\_\_\_\_\_
- ☞□(3) We use Japanese in Japan.  
\_\_\_\_\_

## 基本文・例文の意味

この絵画は多くの人々に愛されています。

一般総称の we, you, they

ばくぜんと一般の人々を表すときは, 日本語に訳さないほうが自然な場合が多い。

・we…自分を含む一般の人々を表すときに使う。

**例** We have four seasons in Japan.

日本には四季があります。

・you…相手を含む一般の人々を表すときに使う。

**例** What language do you speak in your country?

あなたの国では何語を話しますか。

they…自分も相手も含まない一般の人々を表すときに使う。

**例** They don't eat rice in those countries.

それらの国ではコメを食べません。

1 (4)一般総称が主語の文を受け身の文にするときは, ふつう〈by ~〉を省略する。

2 不規則変化型の過去分詞

・AAA 型…原形と過去形と過去分詞が同じ形。

**例** cost - cost - cost

・ABB 型…過去形と過去分詞が同じ形。

**例** have - had - had

・ABC 型…原形と過去形と過去分詞がすべて異なる形。

**例** write - wrote - written

・ABA 型…原形と過去分詞が同じ形。

**例** come - came - come

受け身では使わない。

4 受け身の文の作り方の手順

①目的語を主語にする  
(代名詞は主格にする)

②動詞を〈be 動詞+過去分詞〉にする

③主語を〈by ~〉にする  
(代名詞は目的格にする)

## 1 Pop Culture Then and Now

教科書 p. 8 ~ 9

学習日 月 日

## 受け身の疑問文と否定文

## 基本文

- 1 Was this picture painted by the same person?  
— Yes, it was. [No, it was not.]

## ポイント

- 1 受け身の疑問文は、be 動詞が主語の前に出て〈Be 動詞+主語+過去分詞〜?〉となる。  
答え方は、〈Yes, +主語+ be 動詞.〉/ 〈No, +主語+ be 動詞+not.〉である。
- 2 疑問詞で始まる受け身の疑問文は、〈疑問詞+be 動詞+主語+過去分詞〜?〉となる。
- 3 受け身の否定文は、be 動詞の後ろに not を置いて〈主語+be 動詞+not+過去分詞〜.〉となる。
- 2 This picture was **not** painted by the same person.

## 語句

- ① now ② paint ③ person ④ written ⑤ made ⑥ How about ...? ⑦ at that time

p.22で発音と意味を確認しよう!

## 確認問題

- 1 A 次の文を疑問文に書きかえるとき、\_\_\_\_\_に適する語を書きなさい。

- \*□(1) This room is cleaned every day.  
\_\_\_\_\_ this room \_\_\_\_\_ every day?
- (2) These songs are loved by children.  
\_\_\_\_\_ these songs \_\_\_\_\_ by children?
- \*□(3) This book was written by Natsume Soseki.  
\_\_\_\_\_ this book \_\_\_\_\_ by Natsume Soseki?
- B 次の質問に、( )内の語を使って答えなさい。
- \*□(1) Is Kyoto visited by many students? (Yes)  
Yes, \_\_\_\_\_.
- (2) Are these windows opened every morning? (No)  
No, \_\_\_\_\_.
- (3) Were you helped by Ken yesterday, Mary? (No)  
No, \_\_\_\_\_.

- 2 次の文を、下線部を疑問詞を使ってたずねる文に書きかえなさい。

- \*□(1) English and French are used in Canada.  
\_\_\_\_\_ English and French \_\_\_\_\_?
- \*□(2) This car was washed last Sunday.  
\_\_\_\_\_ this car \_\_\_\_\_?
- (3) Ten people were invited to the party.  
\_\_\_\_\_ many people \_\_\_\_\_ to the party?

- 3 次の文を否定文に書きかえるとき、\_\_\_\_\_に適する語を書きなさい。

- \*□(1) This computer is used by my father.  
This computer \_\_\_\_\_  
by my father.
- \*□(2) This castle was built by Tokugawa Ieyasu.  
This castle \_\_\_\_\_ by Tokugawa Ieyasu.
- (3) These movies were shown last year.  
These movies \_\_\_\_\_ last year.

## 基本問題

- 1 次の日本語に合う英文になるように、\_\_\_\_\_に適する語を書きなさい。

- \*□(1) フランス語はこの学校で勉強されていますか。  
— はい、勉強されています。  
\_\_\_\_\_ French \_\_\_\_\_ at this school?  
— Yes, it \_\_\_\_\_.
- (2) 昨年、金沢は多くの人々に訪れられましたか。  
— はい、訪れられました。  
\_\_\_\_\_ Kanazawa \_\_\_\_\_  
many people last year?  
— Yes, it \_\_\_\_\_.

- 2 次の日本語に合う英文になるように、( )内の語を並べかえなさい。

- \*□(1) この絵はトムがかいたのですか。  
( Tom / painted / picture / by / this / was )?  
\_\_\_\_\_
- (2) これらの古い机は今は使われていません。  
( not / old / used / these / desks / are ) now.  
\_\_\_\_\_ now.
- \*□(3) この魚はふつうどのように料理されますか。  
( is / cooked / fish / how / this / usually )?  
\_\_\_\_\_

- 3 次の日本語を英語に直しなさい。

- (1) これらの家は昨年建てられたのですか。  
\_\_\_\_\_
- (2) この本はいつ書かれましたか。  
\_\_\_\_\_

## 基本文・例文の意味

- 1 この絵は同じ人によってかかれましたか。 — はい、かかれました。[いいえ、かかれませんでした。]
- 2 この絵は同じ人によってかかれませんでした。

## 受け身の疑問文

受け身の疑問文は、ふつうのbe 動詞の疑問文の作り方と同じ。be 動詞を主語の前に出す。また、答えの文にも be 動詞を使う。

例 This car **is used** every day.

(この車は毎日使われます。)

↓ 疑問文に

**Is** this car **used** every day?

— Yes, it **is**. / No, it **is not**.

## 受け身の否定文

受け身の否定文は、ふつうのbe 動詞の否定文の作り方と同じ。be 動詞のあとに not を置く。

例 This song **is liked** by children.

(この歌は子供たちに好かれています。)

↓ 否定文に

This song **is not liked** by children.

## 2

(2)受け身の否定文。

(3)「どのように」how

## 3

(1)「建てる」build の過去分詞を使う。

(2)when「いつ」ではじまる過去の受け身の疑問文。

## 1 Pop Culture Then and Now

教科書 p. 10 ~ 11

学習日 月 日

## &lt;give など+(人)+(もの)&gt;の受け身

## 基本文

1 He was given special birthday parties.

## ポイント

- <動詞(give など)+(人)+(もの)>の形の文のうち、<動詞+もの+to+人>に書きかえられるものは、ふつう、2つの目的語の「人」と「もの」を主語にして、2通りの受け身の文を作ることができる。どちらか一方の目的語が主語になると、もう一方の目的語はあとに残る。

能動態 2 He <sup>1</sup>told <sup>2</sup>us <sup>3</sup>the story.

↓

①この told は過去形。②「人」を表す目的語。③「もの」を表す目的語。

受け身 3 The story <sup>4</sup>was <sup>5</sup>told ( <sup>6</sup>to ) us by him.

④主語 The story に合わせる。⑤この told は過去分詞。⑥この to は省略できる。

4 We <sup>7</sup>were <sup>8</sup>told <sup>9</sup>the story by him.

⑦主語 We に合わせる。⑧この told は過去分詞。⑨「もの」が目的語として残る。

## 語句

- ① anime ② attract ③ celebrate ④ given ⑤ goods ⑥ Hello Kitty ⑦ Hong Kong  
⑧ manga ⑨ outside ⑩ Taiwan ⑪ unique ⑫ watch ⑬ 100-year "before" birthday  
⑭ ... such as ~

p.22で発音と意味を確認しよう!

## 確認問題

1 A 次の文を受け身の文に書きかえるとき、 に適する語を書きなさい。

- ★□(1) He often tells us interesting stories.

□① Interesting stories were often \_\_\_\_\_ to \_\_\_\_\_ by him.

□② We \_\_\_\_\_ often \_\_\_\_\_ interesting stories by him.

- (2) My sister gave me this book.

□① This book \_\_\_\_\_ to \_\_\_\_\_ by my sister.

□② I was \_\_\_\_\_ by my sister.

B 次の日本語に合う英文になるように、( )内の語を並べかえなさい。

- ★□(1) わたしは母によってその話をされました。( the / told / I / by / story / was ) my mother.

\_\_\_\_\_ my mother.

- (2) これらのオレンジはわたしの祖母によってわたしたちにもたらされました。

( brought / by / to / were / us / these oranges ) my grandmother.

\_\_\_\_\_ my grandmother.

- ★□(3) わたしたちは彼に彼のコンピューターを見せられました。

( his / shown / we / by / were / him / computer ).

- ④ 毎年、リンゴが彼女によって彼らに送られます。

Every year, ( apples / by / are / to / her / \*sent / them ). \* sent send の過去分詞

Every year, are

## 基本問題

1 次の日本語に合う英文になるように、 に適する語を書きなさい。

- ★□(1) これらの花をわたしは彼からもらいました。

These flowers \_\_\_\_\_ to me  
\_\_\_\_\_ him.

- ★□(2) わたしたちはこれらのリンゴを祖母に送ってもらいました。

We \_\_\_\_\_ sent these apples \_\_\_\_\_ our  
grandmother.

- (3) わたしはトムにその写真を見せてもらいませんでした。

I \_\_\_\_\_ the picture \_\_\_\_\_  
Tom.

2 次の各組の文がほぼ同じ内容を表すように、 に適する語を書きなさい。

- (1) Our teacher told us an interesting story.

We \_\_\_\_\_ an interesting story  
\_\_\_\_\_ our teacher.

- ★□(2) Did Emi give you this bag?

\_\_\_\_\_ you  
\_\_\_\_\_ by Emi?

3 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

教科書 p. 10 4~8行目

ベーカー先生は、日本文化を特集した雑誌の記事を、光太に見せてくれました。

Japanese manga and anime characters are loved in many countries. Doraemon is one good example. In 2012, he was given special birthday parties in Hong Kong and Taiwan. Many Doraemon fans celebrated his 100-year "before" birthday.

- (1) 下線部の one good example とは何のよい1例ですか。次の( )に適する日本語を書きなさい。

( )  
のよい1例。

- (2) 本文の内容に合うように、次の質問に英語で答えなさい。

□① Where was Doraemon given special birthday parties?

□② Who celebrated Doraemon's 100-year "before" birthday?

## 基本文・例文の意味

1 彼は特別な誕生日パーティーをしてもらいました。

2 彼はわたしたちにその話をしました。

3 その話は彼によってわたしたちにされました。

4 わたしたちは彼にその話を聞かされました。

1

(1) 「～をわたしは彼からもらいました」→「～は彼によってわたしに与えられました」

(2) 「わたしたちはこれらのリンゴを祖母に送ってもらいました」→「わたしたちはこれらのリンゴを祖母によって送られました」

(3) 「トムに～を見せてもらいませんでした」→「トムに～を見せられませんでした」

3

(1) 直前の文参照。

(2) ① Where「どこで」

② Who「だれが」

受け身の文が2つできない場合

make のように<動詞+もの+for+人>に書きかえられる動詞の多くは、「人」を主語にした受け身の文は、意味が不自然なのでできない。

例 She made me this bag.

(彼女がわたしにこのバッグを作ってくれました。)

↓ 受け身に

This bag **was made for** me by her.

(このバッグは彼女によりわたしのために作られました。)

\* for は省略できない。

## 1 Pop Culture Then and Now

教科書 p. 12 ~ 13

学習日 月 日

## 〈make + (代)名詞 + 形容詞〉の文

## 基本文

## 1 This idea makes me happy.

## ポイント

- 1 〈make + (代)名詞 + 形容詞〉で「…〔(代)名詞〕を〜〔形容詞〕にする」という意味になる。  
 2 make には 〈make + (代)名詞 + 名詞〉の形で「…〔(代)名詞〕(のため)に〜〔名詞〕を作る」という意味を表す用法もあるが、どちらの意味になるかは前後の文脈で判断する。(代)名詞の後ろに形容詞がくれば「…を〜にする」という意味になる。

## 2 She always makes me happy.

〈make + (代)名詞 + 形容詞〉「〜を…にする」

## 3 She always makes me lunch.

〈make + (代)名詞 + 名詞〉「〜に…を作る」

## 語句

- ① before ② fact ③ foreign ④ knew ⑤ learn ⑥ little ⑦ make ⑧ much  
 ⑨ period ⑩ poster ⑪ proud ⑫ sell ⑬ sold ⑭ someday ⑮ tradition ⑯ in fact  
 ⑰ the Edo period

p.22で発音と意味を確認しよう!

## 確認問題

## 1 次の日本語に合うように、( )内の語句を並べかえて全文を書きなさい。

- ★□(1) あの選手は試合を興味深いものにします。

That player ( games / makes / interesting ).

- ★□(2) その物語はわたしをととても悲しませました。The story ( made / very / me / sad ).

- (3) これらの本はわたしたちを幸せにします。( us / happy / make / these books ).

- (4) その映画を見て彼らは疲れました。( the movie / them / made / tired ).

## 2 次の英文を、下線部に注意して日本語に直しなさい。

- ★□(1) This song makes me happy.

この歌は( )。

- (2) I make my family breakfast.

わたしは( )。

- (3) This movie made her famous.

この映画が( )。

- (4) My mother made me this bag.

母が( )。

## 基本問題

## 1 次の日本語に合う英文になるように、( )に適する語を書きなさい。

- ★□(1) この本はわたしに日本の文化に興味をもたせます。

This book \_\_\_\_\_ me \_\_\_\_\_ in Japanese culture.

- (2) このテレビゲームで彼は疲れたのですか。

Did this video game \_\_\_\_\_ tired?

- (3) その女の子についての知らせは彼らを悲しませるでしょう。

The news about the girl will \_\_\_\_\_.

- ★□(4) 彼女と話す、わたしはいつもうれしくなります。

Talking with her always \_\_\_\_\_.

## 2 次の日本語に合う英文になるように、( )内の語を並べかえなさい。

- (1) この歌はわたしを悲しい気持ちにさせます。

( sad / me / song / makes / this ).

- (2) 長旅によってわたしはとても疲れました。

( tired / long / very / me / the / made / trip ).

- (3) わたしの手紙は彼を驚かせるでしょう。

( him / will / surprised / my / make / letter ).

- ★□(4) 彼女はなぜそんなにわくわくしていたのですか。

( excited / made / so / what / her )?

## 3 次の文がほぼ同じ内容を表すように、( )に適する語を書きなさい。

- ★□(1) I always become happy when I listen to this song.

This song always \_\_\_\_\_ me \_\_\_\_\_.

- (2) She got angry when she heard his words.

His words \_\_\_\_\_ her \_\_\_\_\_.

## 4 次の日本語を英語に直しなさい。

- (1) この誕生日ケーキは彼女を喜ばせるでしょう。

- (2) わたしは彼女に誕生日ケーキを作ってあげました。(6語で)

## 基本文・例文の意味

- 1 この考えはわたしを幸せにします。

- 2 彼女はいつもわたしを幸せにします。

- 3 彼女はいつもわたしに昼食を作ってくれます。

## 目的語と補語の関係

〈make + (代)名詞 + 形容詞〉  
 「〜を…にする」の文では、目的語の(代)名詞と補語の形容詞がイコールの関係になる。

例 Her song makes me happy.  
 (me = happy の関係)  
 (彼女の歌はわたしを幸せにします。)

- 1 (1) 「〜に興味がある」

be interested in ~

- (2) tired 「疲れた」

- (3) 「悲しい」 sad

- (4) 「うれしい」 happy [glad]

## 2

- (2) 「旅」 trip

- (3) 「驚いた」 surprised

- (4) 「わくわくした」 excited

英文の直訳は「何が彼女をそんなにわくわくさせたのですか。」

# 中1, 中2の復習

① be 動詞 (現在形)

P.4

1

(1) am (2) are (3) is (4) are

2

(1) Is he Japanese?  
(2) We are not tennis players.

【解説】

(2) We are not は We're not, We aren't も可。

② 一般動詞 (現在形)

P.4

1

(1) like (2) walks (3) studies  
(4) live

2

(1) Do you love music?  
(2) Does she go to school by bus?  
(3) We do not speak Japanese.  
(4) My sister does not have a new bike.

【解説】

(3) do not は don't も可。  
(4) does not は doesn't も可。

③ 現在進行形

P.4

1

(1) We are watching TV now.  
(2) My dog is running in the park now.

(1) We are は We're も可。

2

(1) Are you playing baseball now?  
(2) I am not using this computer now.

【解説】

(2) I am は I'm も可。

④ be 動詞 (過去形)

P.5

1

(1) was (2) was (3) were  
(4) were

2

(1) Were you in the park at that time?  
(2) She was not free yesterday.

【解説】

(1) at that time 「そのとき」  
(2) was not は wasn't も可。

⑤ 一般動詞 (過去形)

P.5

1

(1) stayed (2) used (3) studied  
(4) went (5) had

2

(1) Did they play soccer yesterday?  
(2) She did not come here an hour ago.

【解説】

(2) did not は didn't も可。

⑥ 過去進行形

P.5

1

(1) I was swimming in the river then.  
(2) We were using these computers then.  
(3) Kumi and Yuko were playing tennis then.

2

(1) Was she making dinner?  
(2) They were not singing then.

【解説】

(2) were not は weren't も可。

⑦ 命令文 P.6

- 1
- (1) Go (2) Let's, study  
(3) Don't, stand (4) Please, come  
(5) Be

⑧ 名詞の複数形 P.6

- 1
- (1) books (2) boxes (3) cities  
(4) men (5) children (6) fish

- 2
- (1) four, eggs (2) some, oranges  
(3) any, pencils

【解説】

(3) any pencils は a pencil も可。

⑨ 代名詞 P.6

- (1) our (2) him (3) them  
(4) mine

⑩ 疑問詞 P.7

- (1) When (2) Where (3) How  
(4) What (5) What

⑪ 未来 P.7

- 1
- (1) are, going, visit (2) will, be

- 2
- (1) Will she come here tomorrow?  
(2) It is not going to rain soon.

【解説】

(2) It is not は It's not, It isn't も可。

⑫ 助動詞 P.7

- (1) may[can], use (2) should, read  
(3) must, not, run (4) Can, play,  
(5) has, to, help (6) don't, have, to

⑬ 助動詞を含む表現 P.8

- (1) Shall, I (2) Can[Will], you  
(3) Shall, we

⑭ There is[are] ～.の文 P.8

- (1) There, is (2) Are, there  
(3) There, was (4) There, weren't

⑮ 文型(補語をとる動詞, 目的語をふたつとる動詞) P.8

- 1
- (1) became (2) looks

- 2
- (1) Mr. Sato teaches them math.  
(2) My father gave a watch to me.  
(3) My mother made a cake for us.

⑯ 接続詞 P.9

- 1
- (1) Before (2) because (3) when  
(4) if

- 2
- (1) Do you know he left Japan yesterday?  
(2) I ate dinner after I finished my homework.

⑰ 動名詞 P.9

- 1
- (1) likes, reading (2) finished, writing  
(3) enjoyed, running  
(4) stopped, raining

- 2
- (1) Speaking English is lots of fun.  
(2) Mary is interested in playing the guitar.

⑱ 不定詞 P.10

- 1
- (1) 医者になることです  
(2) おじに会うために (3) あなたに会えて  
(4) 今日, する(べき)ことがたくさん

- 2
- (1) wants, to, go (2) sad  
(3) to, make (4) anything, to, eat

- 3
- (1) She came home to help her mother.  
(2) I want something hot to drink.

- 4
- (1) to see (2) eating (3) to go

⑲ 比較 P.11

- 1
- (1) younger (2) larger (3) busier  
(4) biggest (5) most famous  
(6) best

- 2
- (1) older, than (2) more, useful, than  
(3) the, fastest, in (4) as, new, as  
(5) the, most, interesting, of  
(6) not, as, difficult, as  
(7) the, best, of

- 3
- (1) This morning I got up the earliest in my family.  
(2) I like soccer better than baseball.

## 0 Countries around the World

確認問題

P.12

1

- (1) am, to, talk
- (2) Look, at, pictures
- (3) Japan, is, in
- (4) There, is, lake, in
- (5) want, to, take
- (6) think, you, like

【解説】

- (2) pictures は photographs でも可。
- (3) Asia 教 p.20 Challenge
- (6) think は hope でも可。

2

- (1) is, to, visit (2) are, schools
- (3) Is, there (4) Do, want, go

【解説】

- (1) to のうしろの動詞は原形。

基本問題

P.13

1

- (1) 中国はロシアの南にあります。
- (2) ② 9,597,000  
nine million, five hundred (and)  
ninety-seven thousand
- ④ 1,340,000,000  
one billion, three hundred (and)  
forty million
- (3) the United States (4) largest

【全訳】

わたしは中国について話すつもりです。中国はロシアの南にあります。面積は 9,597,000km<sup>2</sup> です。アメリカ合衆国とほとんど同じくらい大きいです。中国の人口は 13 億 4000 万人です。3 か国の中で最も大きいです。中国料理は世界中でとても人気があります。ぼくは中国料理が大好きです。ぼくはいつか中国を訪れたいです。

2

市町村名 ( 例 横浜 )	場所 ( 例 神奈川県 )
面積 ( 例 435 ) km <sup>2</sup>	人口 ( 例 3,719,600 ) 人

- (1) 例 Yokohama
- (2) 例 Kanagawa (Prefecture)
- (3) 例 435 (4) 例 3,719,600

Unit 1-① Starting Out

## 1 Pop Culture Then and Now

確認問題

P.14

1

- (1) 使われます [使われています]
- (2) わたしの父によってそうじされます [そうじされています]
- (3) 多くの人によって楽しめます [楽しまれています]

2

- (1) are (2) are (3) was

3

- (1) ① cooked ② cooked
- (2) ① helped ② helped
- (3) ① played ② played
- (4) ① invited ② invited
- (5) ① studied ② studied
- (6) ① planned ② planned

【解説】

- (1) ed の発音は [t]。
- (2) ed の発音は [t]。
- (3) ed の発音は [d]。
- (4) ed の発音は [id]。
- (5) ied の発音は [id]。
- (6) ed の発音は [d]。

基本問題

P.15

1

- (1) are, liked (2) is, used
- (3) was, cooked (4) enjoyed, in

2

- (1) played (2) loved (3) studied
- (4) used (5) writing (6) planned
- (7) invited

【解説】

- (3) 〈by + 人〉はないが、主語が English なので、「勉強されている」という受け身の形にする。

- (5) an e-mail という目的語があるので、「E メールを書いていた」という過去進行形 〈was [were] + ing〉にする。

3

- (1) Tokyo is visited by many people.
- (2) Ten volunteers were needed that (day.)
- (3) These parks are cleaned every (month.)

4

- (1) This picture is loved by many people.
- (2) The computer was used by my brother yesterday.
- (3) Japanese is used in Japan.

## 1 Pop Culture Then and Now

確認問題

P.16 ~ 17

1

A

- (1) Is, cleaned (2) Are, loved  
(3) Was, written

B

- (1) it, is (2) they, aren't[they're not]  
(3) I, wasn't

2

- (1) Where, are, used  
(2) When, was, washed  
(3) How, were, invited

3

- (1) is, not, used (2) wasn't, built  
(3) weren't, shown

基本問題

P.17

1

- (1) Is, studied, is  
(2) Was, visited, by, was

【解説】

- (2) 過去の受け身の疑問文で、主語は三人称単数なので、文頭に Was を置く。

2

- (1) Was this picture painted by Tom?  
(2) These old desks are not used  
(3) How is this fish usually cooked?

【解説】

- (1) by に注目し、「トムによってかかれたのですか」という疑問文にする。

3

- (1) Were these houses built last year?  
(2) When was this book written?

## 1 Pop Culture Then and Now

確認問題

P.18

1

A

- (1)① are, told, us ② are, told  
(2)① was, given, me  
② given, this, book

B

- (1) I was told the story by  
(2) These oranges were brought to us by  
(3) We were shown his computer by him.  
(4) apples are sent to them by her

基本問題

P.19

1

- (1) were, given, by (2) were, by  
(3) wasn't, shown, by

2

- (1) were, told, by  
(2) Were, given, this, bag

【解説】

- (1)(2) 「人」が主語の受け身の文に書きかえる。過去分詞のあとに「もの」にあたる語句を置く。

3

- (1) 多くの国々で愛されている日本のまんがやアニメのキャラクター  
(2)① He was given them in Hong Kong and Taiwan.  
② Many Doraemon fans did.

## 1 Pop Culture Then and Now

確認問題

P.20

1

- (1) That player makes games interesting.  
(2) The story made me very sad.  
(3) These books make us happy.  
(4) The movie made them tired.

【解説】

すべて〈make + (代)名詞 + 形容詞〉の形の文にする。

2

- (1) わたしを幸せにします  
(2) わたしの家族に朝食を作ります  
(3) 彼女を有名にしました  
(4) わたしにこのバッグを作ってくれました

基本問題

P.21

1

- (1) makes, interested (2) make, him  
(3) make, them, sad  
(4) makes, me, happy[glad]

2

- (1) This song makes me sad.  
(2) The long trip made me very tired.  
(3) My letter will make him surprised.  
(4) What made her so excited?

3

- (1) makes, happy (2) made, angry

【解説】

- (1) 「わたしは～を聞くととき幸せになる」→「～はわたしを幸せにする」  
(2) 「彼女は～を聞いたとき怒った」→「～は彼女を怒らせた」

4

- (1) This birthday cake will make her happy[glad].  
 (2) I made her a birthday cake.

## 【解説】

- (1) 「彼女を喜ばせる」→「彼女をうれしくさせる」  
 (2) 「(人)に(もの)を作る」の文。

Unit

0~1

## まとめの問題 A

P.23 ~ 24

1

- (1) myself (2) map (3) fact  
 (4) tradition (5) foreign  
 (6) 商品, 品物 (7) ~の外側へ[に]  
 (8) 特有の, 独特の (9) 時代 (10) いくつか

2

- (1) × (2) ○ (3) ○ (4) ○

3

- (1) イ (2) イ (3) ア (4) ア  
 (5) イ (6) ア (7) ア (8) イ

4

- (1) …に影響を及ぼす (2) influenced  
 (3) shown (4) …を持ってくる  
 (5) brought (6) …を(絵の具で)かく  
 (7) painted (8) written (9) given  
 (10) …を祝う (11) celebrated  
 (12) (人)をひきつける (13) attracted  
 (14) knew (15) …を売る (16) sold

5

- (1) It's the world's second longest river.  
 (2) I like sports such as soccer and baseball.  
 (3) In fact, I knew little about  
 (4) was popular during the Edo period

6

- (1)① Were these houses built by the same person?  
 ② Yes, they were.  
 (2) Ukiyo-e is loved in foreign[other] countries.

7

- (1) Was this picture also painted by the same person?  
 (2) written (3) At that time  
 (4) 日本(の)文化が人気がありました

## 【解説】

- (1) 過去の受け身の疑問文なので, 〈Was + 主語 + 過去分詞~?〉の語順にする。

Unit

0~1

## まとめの問題 B

P.25 ~ 27

1

- (1) north (2) thousand (3) brought  
 (4) knew

## 【解説】

- (1) 対語の関係。  
 (2) 数字と数詞。  
 (3) 動詞の原形と過去分詞。  
 (4) 動詞の原形と過去形。

2

- (1) ウ (2) エ (3) エ (4) イ

3

- (1) myself (2) cleaning (3) loved  
 (4) written (5) sold

## 【解説】

- (1) 「わたし自身で」  
 (2) 現在進行形  
 (3)~(5) 受け身。

4

- (1) This park is visited by a lot of people.  
 (2) Where was this car made?  
 (3)① was given this book by Jiro  
 ② was given (to) me by Jiro  
 (4) The e-mail made Tim happy.

5

- (1) A : Is B : Yes, is  
 (2) A : Was B : Yes, was  
 (3) A : When, were (4) B : was, by  
 (5) A : made